

# 取材を終えて

## —子どもも通信員の感想—



大久保中学校 1年  
大友 心道さん

取材して感じたことは、人のために働くことは大切です。もともと日立鉱山の煙突は、小さく、あまり高くはありませんでした。しかし、久原房之助さんが、煙害から市民を守るために煙突を高くしたということに、とても感動しました。人のために働いたことで、たくさんの方々が生まれる。私も房之助さんのように、人に笑顔を与えるように、これから的人生を歩んでいきたいです。



河原子中学校 2年  
宗方 美空さん

福利厚生が行き届いていて、無賃電車の運行、学校や病院、娯楽施設（共楽館）の設置、当時価格が大きく変動していた米を安く一定の価格で販売するなど、戦時中だったのも関わらず従業員の生活を大切にしていたことに衝撃を受けました。そのため従業員が増え、人口も増え、日立市が発展したと分かりました。もっとたくさんの人に日鉱記念館を訪れてもらいたいです。

改めて自分の住んでいる町である日立市がどのようにして今日に至り、発展してきたのかが知れるいい機会になりました。また、久原房之助さんが、日立製作所の創業者となる小平浪平さんなどの優秀な若い人材を積極的に取り入れ、大規模な経営をしたことで、日立鉱山が発展し、今の日立市につながっているのだなと思いました。学んだことを生かして、友達や家族などに日立市の歴史についての話を広めています。

日鉱記念館には鉱山時代の機械や鉱石、当時のくらしなどを展示しています。また、煙害による環境問題に対し企業と地域住民が一緒にになって乗り越えてきた歴史も展示しています。ぜひ、見学に来てください。



日鉱記念館副館長  
篠原 順一さん

## 鉱山資料館

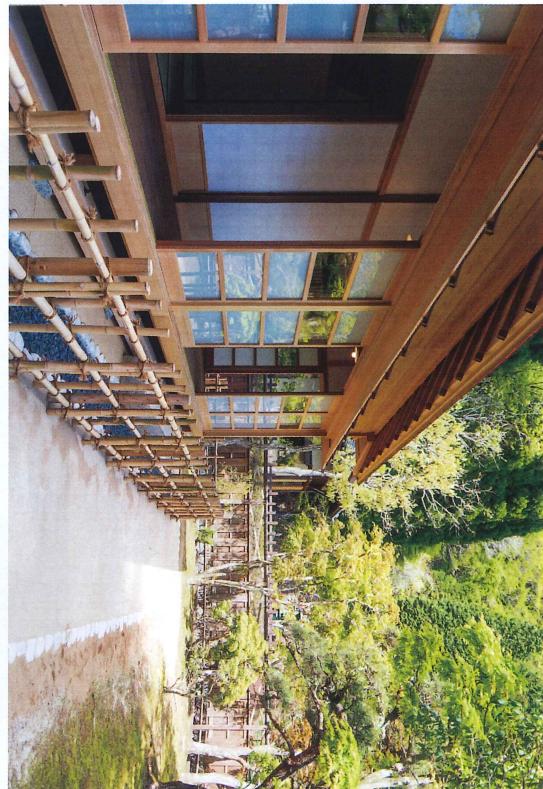
大型のコンプレッサー、さく岩機、鉱石標本などを展示しています。第二次世界大戦中の昭和19年に建てられた木造のコンプレッサー室そのまま使用しています。



↑閉山まで使用した450馬力のコンプレッサー。

## 旧久原本部

日立鉱山開業当時、久原房之助氏が居住し、幹部たちと苦労をともにした場所です。県文化財に指定されています。



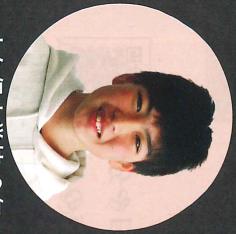
## 塵外堂

大雄院製錬所に立っていた巨木「千年杉」を用いて建設された持仏堂（仏像を安置する建物）です。



# 取材を終えて

## —子ども通信員の感想—



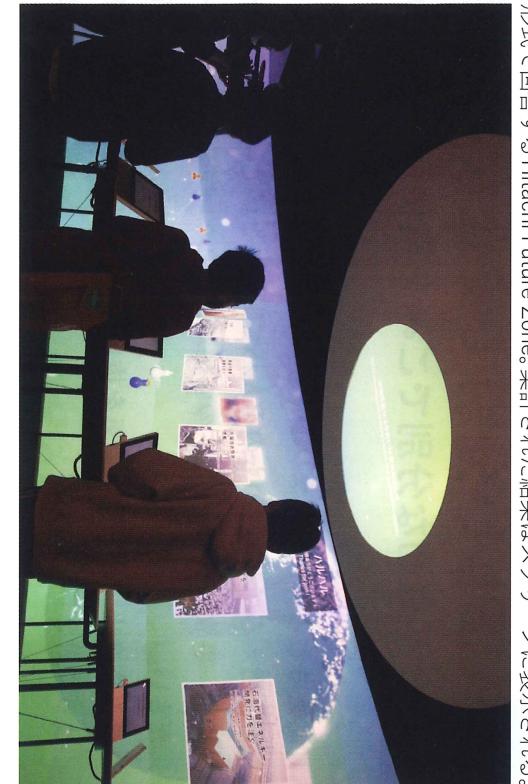
大久保小学校 6年  
高清水 憲さん

と変わらないくらいに細かく再現されていてとても興味深い場所でした。日立製作所が、創業小屋からどのようにして世界に進出したのかが分かり、もっと詳しく知りたいと思いました。また、創業小屋は、当時の写真もすばらしかったです。取材という経験を生かして、中学校生活もがんばろうと思いました。



河原子小学校 6年  
佐藤圭一朗さん

ターゲットがあり、110年経つても動いていると知り、すごいなと思いました。取材していろいろなことを学ぶことができました。また行きたいです。



自分だけじゃなく、みんなの考え方も分かるからおもしろい！

→創業製品の5馬力モーターから現在まで、挑戦の歴史を中心に写真でたどる。



## 創業小屋

創業製品の5馬力モーターが誕生した日立鉱山工作課修理工場を復元した施設です。現存する5馬力

モーターが動く様子や、創業時を再現した映像などを通じて、創業の息吹を追体験することができます。



壇山小学校 6年  
磯前未希さん

想像から当時の仕事の様子を感じることができました。他にも、大きなモーターがあり、110年経つても動いていると知り、すごいなと思いました。取材していろいろなことを学ぶことができました。また行きたいです。



日立オリジンパーク  
中川公一さん



日立オリジンパークは、37万人の従業員が創業者の想いや理念を体感し、原点に立ち返る場として設けられました。世界中の社会課題の解決に日立グループがどのように関わってきたかをご覧いただけます。

↓日立グループの社会課題解決への挑戦を振り返り、将来への想いをアンケート形式で回答するHitachi Future Zone。集計された結果はスクリーンに表示される。